

# 史学論叢

第 38 号

## 論 文

- |  |         |    |
|--|---------|----|
| 唐供奉官考                                  | 友 永 植   | 1  |
| 縄張り調査と城郭跡の資料的活用<br>～豊後岡城東ノ郭の縄張り調査を通して～ | 中 西 義 昌 | 13 |

## 彙 報

- |   |         |    |
|---|---------|----|
| 別府大学附属博物館収蔵古文書史料の収集経緯についての覚書<br>－記録史・資料分散事情を探る－ | 後 藤 重 巳 | 41 |
| 平成19年度 修士論文・卒業論文題目                              |         | 45 |

## 論 文

- |  |         |    |
|--|---------|----|
| カラクムルにおける「王朝交替」について<br>－「蛇頭」紋章文字と「コウモリ」紋章文字－ | 佐 藤 孝 裕 | 1  |
| 正徳2年の下総国古河城引き渡しと<br>三河国吉田城受け取りについて           | 白 峰 旬   | 14 |

## 研究ノート

- |  |         |    |
|--|---------|----|
| ルーキウス・アーフラニウス・エロース<br>－タラゴーナとナルボンヌの間で－               | 山 本 晴 樹 | 49 |
| 弥生時代の石器（石庖丁）生産の実態調査                                  | 中 村 修 身 | 57 |
| 文化期金沢城二の丸再建に関する史料的基礎データの検討<br>－『御造営方日並記』のデータベース化の試み－ | 白 峰 旬   | 65 |

## 動 向

別府大学史学研究会

平成20年3月